

お客様各位

2021年10月11日
一般財団法人日本自動車研究所 認証センター

新型コロナウイルスの感染拡大を見据えた審査対応について

貴社ますますご清栄のことお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が急速に減少し、自粛や行動の制限が緩和されています。今後、ワクチン接種やPCR検査などを条件とした、さらなる緩和が検討されています。まだまだ、この先、不透明ではありますが、審査対応について以下に記します。ご理解、ご協力いただけますよう、よろしくお願いいたします。

■緊急事態宣言・まん延防止等重点措置の発出に関わらず以下の対応とします

- ・現地審査かリモート審査のいずれかのご要望を伺います。

現地審査の場合

- 感染予防の対策を行ったうえで、組織様のサイト（事業所）で審査を行います。
- 審査チームが承諾した場合に実施します。
- 急激な感染拡大に伴う人流抑制の要請を受けた場合や新たな変異株による感染リスクが高まった場合は、リモート審査への変更を相談いたします。※事前の接続テストも可能です。
- 交通費、宿泊費を請求します。

リモート審査の場合

- オフサイトの場合、審査員の自宅、ホテルのデイユースなどの遠隔接続にて審査を実施します。※有料施設を利用した場合は交通費を含めてご負担いただきます。
- オンサイトの場合、組織様のサイト（事業所）に伺い、サイト間もしくは同一サイト内で別室にて審査を実施します。※交通費、宿泊費を請求します。
- オフサイト、オンサイトのいずれの場合でも、遠隔地、立ち入りが制限されているサイト、特定の部署など、部分的に適用させることが可能です。
- 下記の「リモート審査の実施にあたって」の条件を満たしていただきます。

●リモート審査の実施にあたって

- ・審査員の自宅、ホテル等からICTを活用したリモートでの審査とします。
- ・WEB会議システム（Teams、zoom、webex等）は、原則、組織様にご用意ください。
- ・文書を確認する審査および現場を確認する審査をリモートにて実施します。
- ・原則、事前に接続テストを行いリモート審査が可能かを確認します。
※過去の実績や組織様の状況に応じ簡便化、省略することがあります。

- ・事前にリモート審査へ同意文書を取り交わします。
- リモート審査のFAQページ(<https://www.jari-rb.jp/faq/#remote>)も参照ください。

■現地審査および出張セミナー時の対応について

- ・審査に参加される方はマスク着用を強く推奨します。
- ・資料のページめくりの際、指先に唾を付けるのを禁止します。
- ・審査場所、セミナー会場へは必要最小限の方の入室にご協力ください。
- ・審査場所、セミナー会場の換気にご協力ください。
※可能な限り、ドア、窓を開放しての実施にご協力ください。
- ・発熱がある方は、審査、セミナーへの参加を控えてください。
- ・セミナーは受講生間、講師との間隔を十分な距離を保ちつつ実施し、ワークはグループやペアではなく個人ワークとし、間近での会話を避けます。
- ・審査時のサイト間の移動制限など設けている場合は事前にお知らせください。
- ・入場時など、手指のアルコール消毒などが必要な場合はご指示ください。
- ・リモートセミナーのメニューを拡充中ですのでご活用ください。
詳細は、<https://www.jari-rb.jp/seminar/> をご参照ください。

■現地審査、出張セミナー訪問前および当日の対応について

- ・審査員、セミナー講師は、日頃から、手洗い、うがい、検温を実施しています。
- ・審査員、セミナー講師に新型コロナウイルスの陽性反応、または、陽性者との濃厚接触があった場合は、機関への報告と、体調が十分に回復した場合でも、1週間程度の外出自粛を要請しています。
- ・審査員、セミナー講師に審査、セミナーの前日および当日に発熱がある場合、念のため、審査チームの変更や審査、セミナーの日程を変更させていただきます。
- ・懇親会等の多人数での飲食の自粛を要請しています。

その他、感染状況、社会情勢に応じて、臨機応変に対応を変更させていただきます。
ご要望がございましたら、お知らせください。

以上